



みずほ保育園だより



令和8年8月

今年も雨が降らず、暑い日が続きますね。子ども達にとって天気の良い日が続く事はプールや水遊びを行う事ができるので楽しみにしている反面、熱中症の危険も伴います。梅雨が明けてからは、ほぼ毎日のように「熱中症警戒アラート」が発令されるほどの危険な暑さの日が続いています。みずほ保育園では、今後も暑さ指数(WBGT)をこまめに確認しながら遊ぶ時間を短くしたり、水分補給や休息をとるなどして、熱中症には十分気をつけながら、【子どもの命を守る】という保育の基本を遵守し、体調管理を行っていききたいと思います。そしてこの時季ならではの水遊びやプール遊びを楽しみたいと思います。

8月の予定

1日(土) 絵の具で遊ぼう(林-トセツ-事業)

4日(火) 体操教室(ぱんだ組のみ 運動会に向けて)

5日(水) お誕生日会、かかし立て(ぱんだ組) 6日(木) プール遊び最終日

14日(金) 避難訓練(地震を想定) 18日(火) クッキング(夏野菜ピザ)

20日(木) 水に親しもう(林-トセツ-事業) 22日(金) たて割り保育

24日(火) プレイングリッシュ 27日(水) わくわくコンサート(ぱんだ組 宮津幼稚園にて)

※8月12日(水)~14日(金)は希望保育とします。

※8月7日(金)にプールを片付けます。それ以降は、運動会に向けて練習が始まります。

※8月3日(月)~7日(金) 峰山高校の生徒さんが2名職業体験として来られます。

※8月3日~7日午後より宮津中学校の生徒さんが「私のなつやすみ」という活動の一環として

保育園にきてくれます。「絵本の読み聞かせ」など子ども達と楽しく触れあう機会を持ちたいと思います。



7月11日(土)、みずほ保育園の夏祭りが行われました。暑い日となりましたが、在園児、保護者はもちろん、卒園児や林-トセツ-、地域のお友達など本当に大勢の方が遊びに来てくれました。今回は楽しんでいただくコーナー以外に「みずほ保育園」を知っていただく機会として「映像コーナー」も設けました。

普段口頭や写真だけでは伝わらない普段の保育の様子、田植えの様子、クッキングの様子などを映像で見ていただく事でより子ども達の表情、お友達や保育士と関わる様子など見ていただく事ができたと思われます。

今回卒園児と話す機会があり、「みずほ保育園の夏祭りの雰囲気楽しい。保育士(元担任)と会う事が楽しみ。また来年も来るね」と言ってくれました。また地域の方からも「夏の恒例行事ですね」と言っていました。こうした感想をお聞かせいただけた事に素直に喜びを感じると共に、今後ももっと楽しんでいただける「夏祭り」であり続けたいと思いました。

最後に、バザーの実施に際しまして保護者の皆様には大勢の品物を提供していただいた事、また保護者会の役員の皆様にはバザーの商品の値付けから当日の夏祭りのコーナーをお手伝いいただきました事につきまして、この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

(バザーの収益は1,550円でした。保育園の備品購入に充てさせていただきます。)

たくさんの陽の光を浴びて、5月に田んぼに植えた苗も大きく生長し少しずつ「穂」も膨らみ始めています。せっかく育った稲穂を鳥などに食べられないように、ぱんだ組さんが手作りの案山子を作ってくれました。作ったかかしは8月5日に亀ヶ丘保育園のお友達が作ってくれた案山子と一緒に田んぼに立てる事とします。因みに今年はぱんだ組さんの希望もあり、ポケモンのキャラクターがモチーフの案山子となっています。

9月には稲刈り・脱穀体験、そして10月には新米を使った「おにぎりクッキング」を行い、1年間の「お米作り」の集大成とします。案山子が立ちましたら、送迎の時などに2基の「手作り案山子」と共に「稲の生長」「手作り看板」もご覧いただければと思います。

宮津学院の教育の目標…「ふるさと宮津を愛し、心身ともに健康で『生きる力』を
身につけた幼児・児童・生徒の育成」

みずほ保育園の保育理念…社）みずほ保育園は児童福祉法及び児童憲章の精神を基本理念とし、
地域・保護者・保育士等が協力し、ひとりひとりの子どもの命を守り、生きる力を育み、
生きる喜びを味わいながら共に育ちあうことを目指します。



みずほ保育園の保育目標…

親が子どもを授かった喜びを味わい、子どもを受け入れ、見守り、共感する保育を心がけます。

みずほ保育園 令和8年度 保育主テーマ…

「一人一人を大切にした保育・保護者支援、そして皆の笑顔へ」

みずほ保育園では「職場体験」「インターンシップ」として、中学生・高校生の生徒さんの「就業体験」を受け入れています。8月以降も「高校生のための保育の職業体験」「中学校職場体験」「わたしのなつやすみ：宮津中学校の取組み」として大勢の生徒さんが来てくれます。こうした職業体験に来られた生徒さんが少しでも「保育園などで働く事への関心」や「子どもの笑顔を守る仕事への興味」が深まるよう、職業体験だけではなく、体験最終日には職員との「意見交流」の時間もとっています。また保育園の子ども達にとっても、「大きなお兄さん・お姉さん」と触れ合う事は貴重な体験となり、保育士には見せる事の少ない自発的な表情、積極的に関わろうとする姿も見せてくれます。こうした経験を元に「おおきくなったら、〇〇してみたい」「お姉さんのようになりたい」といった年長者への憧れの気持ちを育む機会になればと考えています。みずほ保育園は「宮津学院」に属しており、職場体験の他にも、小学校・中学校の生徒、そして同じ「就学前施設」のお友達と触れ合う機会が多くございます。これらの活動を通して、上記青色枠内に書かれている「宮津学院の教育目標」が達成されるよう、他校・他園の方々との関わりを大切にしていきたいと思ひます。

※宮津学院の活動の様子は「きらりニュース」でも紹介しています。こちら是非ご覧ください。

◎こうした職業体験を受け入れるのにあたり、体験前のオリエンテーションでは、「明確な目的意識を持つ事」、「あいさつをしっかりと行う事」等を指導しております。しかし緊張や不慣れから十分な対応を示す事ができない生徒さんもおられます。もしかしてそれが理由で不快な思いをされる方がおられるかもしれません。改めてまだ未熟な中高生の「職業体験の場」とであるという趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

以前より保護者の皆様より、雨が降ると園庭に大きな水たまりができて、地面がドロドロとなり、送迎の際等に歩きにくいとのご意見がありました。そこで保育園小門扉から玄関口の間の動線（幅 120 cm）にゴムチップ加工を行い、雨天時でも足元が汚れない対策を採る事とします。ゴムチップ加工工事は 8 月 17 日（月）～21 日（金）までの 5 日間実施され、ゴムチップ施行のため正面玄関は使用できなくなります。工事期間中は、「保育園への出入り」は正面玄関からではなく、テラス（砂場側出入り口）よりしていただく事とします。具体的にはテラスで靴を脱いでいただき、一旦玄関までお戻りいただき、お子様の外靴を下駄箱にお入れいただき、事務所のタブレットに QR コードをかざしていただく事になります。お子様及び保護者の皆様には多大なご迷惑をお掛けする事となりますが、趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。また同時期に雨のため園庭の土が流され大きく隆起している大型遊具下の落下衝撃緩和クッションも新しく取り換え工事を行う事とします。工事期間中には子ども達が工事現場の中に立ち入るなどしてケガをしないよう 安全柵を設けるなど十分な対応をとり安全管理に努めたいと思ひます。



改修イメージ図